

お客様各位

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

【インベスコ バンクローン・セミナー 開催のご案内】

「今後のバンクローン市場の見通し」

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来る**2021年7月8日(木)**に、インベスコ バンクローン・セミナー「今後のバンクローン市場の見通し」を開催させていただきます運びとなりましたのでご案内申し上げます。

コロナ禍にあっても、足元、世界の多くの国では、ワクチン接種が進むことで、経済活動が再び元に戻ろうとしております。そうした中で、マーケットにおいては、米国での長期金利上昇が注目されております。

こうした環境下、インベスコのバンクローン運用チームからシニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャーであるケビン・ペトロフチェクと米国トレーディング責任者兼ポートフォリオ・マネジャーであるセス・ミッシュラを招いて、今後のバンクローン市場の見通しをご提供するとともに、バンクローン運用におけるESG投資などについて、当社プロダクト・マネジメント本部の倉町からご説明をさせていただきます。

ぜひ、皆様お誘い合わせのうえ、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

日程： 2021年7月8日(木)

時間： 10:45 受付開始 **11:00 セミナー開始** **12:00 セミナー終了(予定)**

配信形式： Webex Eventsを使用

お申込み方法： 下記リンクより申込みサイトにアクセス頂き、必要事項をご記入のうえ、ご登録ください。

<https://invescogbl.webex.com/invescogbl-jp/onstage/g.php?MTID=eaa1a2990f7613aa4b70044a2fa6171b4>

プログラム(予定)

10:45-11:00	受付開始	
11:00-11:02	開会ご挨拶	有村 健一 プロダクト・マネジメント本部長 兼 グローバル債券部長
11:02-11:40	バンクローン市場の見通し(含むQA) 逐次通訳 森 達也 プロダクト・マネジメント本部 グローバル債券部 ヘッド・オブ・ジャパンデスク	ケビン・ペトロフチェク シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー セス・ミッシュラ 米国トレーディング責任者兼ポートフォリオ・マネジャー
11:40-12:00	今後の展開を見据えたバンクローン運用(含むQA)	倉町 総一郎 プロダクト・マネジメント本部 グローバル債券部 ディレクター
12:00	セミナー終了	

スピーカーのご紹介

	<p>ケビン・ペトロフチック (Kevin Petrovcik) シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー</p> <p>ケビン・ペトロフチックは、インベスコのグローバル・プライベート・クレジット・グループのシニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャーを務め、バンクローン及びオルタナティブ・クレジット商品に関する商品開発、組成並びにマーケティング業務などを担当。</p> <p>1999年にインベスコ・シニア・セキュアード・マネジメント・インクに入社、プロダクト・マネジメントの役割を確立し、インベスコで最初のCLOをローンチさせた。インベスコ・シニア・セキュアード・マネジメント・インク入社以前は、ローン・プライシング・コーポレーション（現トムソン・ロイターLPC）のパブリック・データ・グループのディレクターとして、ロイター社のローン及びハイ・イールド債に関するマーケットコメントや分析を担当。更に、LPCの主要刊行物であるGold Sheetsを担当した他、ウェブによるローンと債券市場分析・リサーチツールの開発にも従事。LPC在職中、ペトロフチックはローン及びハイ・イールド債市場の分析やニュース・データを提供するロイター社の最初の有料インターネットプラットフォームを開発した他、最初のローン時価情報サービスの開発にも携わった。それ以前では、バンカーズ・トラスト・カンパニーのマネジメント・コンサルティング・グループに勤務し、様々なリスク管理や戦略管理プロジェクトに携わった他、ソロモン・ブラザーズのビジネス・プランニング部門において勤務。ペトロフチックは、ファースト・ナショナル・バンク・オブ・シカゴにおいてコーポレート・クレジット・アナリストとしてキャリアをスタートし、同行でのクレジット・アナリスト・トレーニング及びクレジット・オフィサー・トレーニング・プログラムを修了。</p> <p>ニューヨーク大学スターン・スクール・オブ・ビジネス卒業（会計学および経済学士号） シカゴ大学経営大学院において経営学修士（MBA）を修了 FINRA Series 7, Series 24, Series 63の資格保有</p>
	<p>セス・ミッシュラ (Seth Misshula) CFA 米国トレーディング責任者兼ポートフォリオ・マネジャー</p> <p>セス・ミッシュラは、インベスコのグローバル・プライベート・クレジット・グループにおいて米国トレーディング責任者兼ポートフォリオ・マネジャーを務め、ポートフォリオ運用及び米国におけるプライベート・クレジット・グループのトレーディング・オペレーション業務を担当。</p> <p>2005年にインベスコ・シニア・セキュアード・マネジメント・インクにジュニア・ポートフォリオ・アナリストとして入社。2004年にサンフォード C.バーンSTEINにアソシエイト・ポートフォリオ・アナリストとして入社し、金融サービス業界でキャリアを開始。</p> <p>ワシントン大学卒業（経営管理学士） CFA協会認定証券アナリスト</p>
	<p>森 達也 プロダクト・マネジメント本部 グローバル債券部 ヘッド・オブ・ジャパデスク</p> <p>1987年に明治生命保険に入社後は一貫して資産運用業務に従事。為替を皮切りに、内外債券、グローバル株式、REIT等幅広いアセットクラスで長期間安定かつ高い運用実績を保持、ファンドマネージャーとしての運用経験30年超を有する。明治生命では国際投資部、トロント、ニューヨーク勤務を経て本社特別勘定運用部にて外国債券のアクティブ運用および為替のヘッジ戦略を担当。</p>

	<p>1998年から系列の明治ドレスナー・アセット・マネジメントに移り、グローバル株式のファンドマネージャーとして勤務。 2005年4月にスイスの食品大手ネスレ本社に転職、財務部門にて主にグループ年金資金の運用を統括するネスレ・アセット・マネジメントに所属。入社後は主に日本株ファンドマネージャーとして、また2015年以降は株式チームヘッドとしてインハウスアクティブ運用全般を統括。また長年の経験を活かし債券チームへのアドバイザー業務も兼務。 2017年11月インベスコ・アセット・マネジメント株式会社にヘッド・オブ・ジャパングとして入社。 立教大学 卒業（経済学士号）</p>
	<p>有村 健一 プロダクト・マネジメント本部長 兼 グローバル債券部長</p> <p>1995年、朝日生命保険相互会社に入社し、京都支社を経て、資金債券部、経営企画統括部門等にて外国債券や外部委託ファンドの運用、ALM戦略立案等に従事。2006年、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社に入社し、投資信託の評価・モニタリング、ファンド・オブ・ファンズの企画・運用等に従事。2011年より、債券ファンド分析チームのヘッドを務めた。 2013年、インベスコ投信投資顧問株式会社（現インベスコ・アセット・マネジメント株式会社）にて外国債券部長として入社。2020年4月より現職。 東京大学医学部卒業。一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 国際経営戦略科卒業</p>
	<p>倉町 総一郎（くらまち そういちろう） インベスコ・アセット・マネジメント株式会社 プロダクト・マネジメント本部 グローバル債券部 ディレクター</p> <p>1987年に東京大学工学部卒業後、第一勧業銀行入行。融資営業、海外証券研修、デリバティブ業務等を経て、1995年にロンドン現地法人にて運用部長、2002年に第一勧業アセットマネジメントにて年金運用部副部長兼国際運用グループ長。2003年に野村証券に入社し、野村ファンドリサーチにて債券ファンド分析部長、企画部長、同米国拠点にてオルタナティブ運用部長、野村アセットマネジメントにて商品企画部投信チームリーダー。2011年にプルデンシャル・インベストメント・マネジメントにて投資企画部長として商品開発、クライアント・サービス、マーケティング等責任者。2014年にロベコ・ジャパンにて運用部長。2015年にBNPパリバ・アセットマネジメントにてESG投資推進の他、商品開発部長、プロダクト部長、マーケティング本部長。2020年9月にインベスコ・アセット・マネジメント入社。CFA協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会検定会員。</p>

【プログラムについてのご注意】

本セミナーのプログラムは都合により予告無しに変更になる可能性があります。事前登録が無い場合は入場をお断りする場合がございますので、予めご了承下さい。

【個人情報保護法に基づくお知らせ】

弊社では、登録申込書により入手した個人情報は、本セミナーの運営業務において利用させていただきます。その際には、お客様の個人情報を本セミナーの運営支援企業に共有させていただきますが、当該企業がお客様の情報を当セミナーの運営以外の目的で使用することはございません。また、弊社が後日主催或いは協賛するセミナーやイベントのご案内、弊社が提供する商品およびサービスの勧誘の目的で利用させていただく場合があります。お客様が本セミナーにご参加登録を頂く場合は、こちらの個人情報の取り扱いについてご理解ご同意を得たものとさせていただきますので、予めご了承下さい。弊社がお預かりしたお客様の情報は弊社が責任をもって管理いたします。詳しくは、以下の弊社ホームページのプライバシーポリシーをご覧ください。また、Cisco Webex の利用にあたっては、その利用規約およびプライバシーポリシーに登録画面からご同意いただく必要があります。

- 弊社プライバシーポリシー：<https://www.invesco.com/jp/ja/institutional/footer/privacy.html>
- Cisco Webex 利用規約 https://www.cisco.com/c/dam/en_us/about/doing_business/legal/docs/universal-cloud-agreement-final-jp.pdf
- Cisco Webex プライバシーポリシー：https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/legal/privacy-full.html

バンクローン ESG 投資戦略（米国シニア・ローン ESG 戦略、欧州シニア・ローン ESG 戦略、グローバル・シニア・ローン ESG 戦略、米国 Zodiac ポートフォリオ）に関するリスクと費用について

投資一任契約の締結に際しましては、重要事項説明書ならびに契約締結前交付書面を必ずご確認下さい。

当該運用は、値動きのある米ドル建てのシニア担保付ローン、ユーロ建てのシニア担保付ローン、ドル建てならびにユーロ建てのシニア担保付ローン、米ドル建てのシニア担保付ローン等値動きのある有価証券に投資しますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行者の倒産や財務状況の悪化等の影響により、損失を被ることがあります。また、外貨建の資産は、為替変動による影響も受けます。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、組入れ資産価格の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。運用機関の指図に基づく行為により生じた利益および損失はすべて投資家に帰属します。

当該運用（米国シニア・ローン ESG 戦略、欧州シニア・ローン ESG 戦略、グローバル・シニア・ローン ESG 戦略、米国 Zodiac ポートフォリオ）における主な投資リスクは次の通りです。

信用リスク

ローンの価格は、借入企業の財務状況の悪化などの信用状況の変化、もしくはそれが予想される場合、価格が下落することがあります。また、利息および償還金をあらかじめ決定された条件で支払うことができなくなった場合（デフォルト）、またはできなくなることが予想される場合には、ローンの価格が大きく下落することがあります。当運用では主として非投資適格のローンに投資しますが、それらのローンはより高い格付のローンよりも価格変動が大きく、より高い格下げリスクやデフォルトリスクを伴います。デフォルトの場合には、通常当該ローンを売却しますが、市場環境等により売却ができない場合、最終的に担保資産の処分による回収が行われることがあります。担保の状況によっては投資元本に対して担保の価値が充分でない場合もあります。

価格変動リスク

ローンの価格は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動し、下落することがあります。また、発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。

担保価値変動リスク

通常、融資実行時には融資額と同程度以上の担保が設定されますが、市場環境の変化によって担保価値が変動し、ローンの価格が下落することがあります。

金利変動リスク

投資するローンの大半は変動金利であるため、金利の上昇（低下）による価格の変動は固定金利の資産に比べて相対的に小さなものになると想定されますが、金利変動局面やスプレッド拡大局面では、その影響を受けてローン価格が下落することがあります。

公社債にかかるリスク

公社債の価格は、一般的に金利が低下した場合は上昇し、金利が上昇した場合は下落します（値幅は、残存期間、発行者、債券の種類などにより異なります）。また、公社債の発行者の財務状況の悪化などの信用状況の変化、またはそれが予想される場合、価格が下落することがあります。利息および償還金をあらかじめ決定された条件で支払うことができなくなった場合、またはできなくなることが予想される場合には、公社債の価格が大きく下落することがあります。

流動性リスク

ローンや社債は、一般的に流動性や市場性が低く、期待される価格や希望する数量を売却できないことがあります。

為替変動リスク

為替レートは、各国の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給、その他要因により大幅に変動する場合があります。組入外貨建資産について日本円で評価する際、当該外貨の為替レートが円高方向に変動した場合には、損失を被ることがあります。

当該運用（米国シニア・ローン ESG 戦略、欧州シニア・ローン ESG 戦略、グローバル・シニア・ローン ESG 戦略、米国 Zodiac ポートフォリオ）に関する費用と税金について

国内特定（金銭）信託における費用について

- ・ 投資一任契約に係る報酬：年率 0.11%（税込み）
- ・ 特定（金銭）信託の管理報酬：当該信託口座の受託銀行である信託銀行にお支払いいただく必要があります。具体的な料率については信託銀行にご確認下さい。
- ・ 費用合計額：上記の費用の合計額については、運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。

投資先国内ファンドにおける費用・税金

- ・ 実際の投資は日本国内のファンドで行います。その場合にご負担いただく費用は次のとおりです。
- ・ 実際の投資は日本国外のファンドで行い、国内特定（金銭）信託口座から日本国外のファンドに投資することを前提とします。その場合に間接的にご負担いただく費用は次のとおりです。
- ・ 投資対象ファンドにおける運用報酬：0.55%
- ・ 投資対象ファンドの管理報酬および費用：ファンドの運用残高によって変動するため、事前に具体的な料率、金額または計算方法は記載できません。
- ・ その他の費用：組入銘柄の売買時に発生する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、監査費用等が発生し、投資先海外ファンドの信託財産中より支払われます。これらの費用は取引量などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額または計算方法は記載できません。
- ・ 上記の費用の合計額については、運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。

費用合計額

- ・ 上記の費用の合計額については、運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。

課税について

- ・ 非課税要件を満たした年金基金のお客様については非課税となります。
※外貨建資産への投資によって発生する配当、キャピタルゲインに対して、関係国で課される税金を負担する場合があります。

お問い合わせ先:

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 306 号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

法人営業本部 セミナー事務局
Tel: (03) 6447-3075 Fax: (03) 6447-3014
Email: seminar@tyo.invesco.com

金融法人営業本部 セミナー事務局
Tel: (03) 6447-3083 Fax: (03) 6447-3014
Email: is-sales@tyo.invesco.com

リテール営業本部 セミナー事務局
Tel: (03) 6447-3099 Fax: (03) 6447-3008
Email: tyo-rs@tyo.invesco.com